

自民党

2月定例会
府議会報告 vol.35



きもの議会 伝統と文化を重んじる自民党府議団は和装文化振興のために、年に一度着物で議会に参加しています。

政務調査会活動

- 自民党議員団は府民の皆様の声を府政に反映させるため、勉強会や各種団体との意見交換会を行いました。
- 生活保護法に基づく住宅扶助の代理納付についての勉強会
- 災害廃棄物の広域処理の状況についての勉強会
- 京都府薬剤師連盟との意見交換会

自民党が提出し、可決された決議・意見書

- 東日本大震災で発生した災害廃棄物の広域処理に関する決議
- 原子力政策に関する意見書
- 消費者のための新たな訴訟制度の創設を求める意見書
- 北朝鮮による拉致問題の早期解決を求める意見書
- 自治体クラウドの推進を求める意見書
- 基礎自治体への円滑な権限移譲に向けた支援策の充実を求める意見書
- 父子家庭支援策の拡充を求める意見書

2月定例会での質問項目の一部抜粋です。※京都府議会のHP (<http://www.pref.kyoto.jp/gikai/index.html>) で録画中継をご覧ることができます。

2月定例会
代表質問

2月定例会
一般質問

予算特別委員会
総括質疑での発言



**デフレ円高を脱却し
公共投資で景気の回復を!
市町村への今日的連携と指導を!**

- 国道423号法貴峰の改良について
京都縦貫完成後の道路予算を本事業に投入されたい!
- 北陸新幹線小浜ルートの実現にむけて
地方負担に頼らず国が早急に整備されるよう府の努力を!
- 専用球技場について
オープンで公平な検討と慎重な議論の上での決定を!
- 入札制度改革について
「くじ引き落札」への対策と異なる入札制度の改革を!
- 与謝の海病院の府立附属病院化について
北部医療の充実と併せて府内全域の医療体制の充実を!
- 府立高校の定期制通信制のあり方について
京都フレックス学園構想による新しい教育スタイルを!

田中英夫
(龜岡市)



**地域エネルギー戦略の更なる
率先推進により、原子力で電力を
賄わなくてよい社会の実現を求む。**

- エネルギー問題について 再生可能エネルギーの普及拡大や、「安全・安定供給・低成本」な発電施設等の確保・増強が府民生活や産業活動の維持発展に不可欠な対策である。
- 商店街の活性化について 各々の町並みや個性、地域課題に果たせる強みを活かそうとする商店街が、地域コミュニティの核として求心力を取り戻し、より有効に経済的にも貢献を高めているよう強力な施策推進を要請する。
- 競争力ある農業の振興について 人と人との絆で地域社会が育まれてきた豊かな農山村を再生する責務がある。
- 日本料理の世界無形文化遺産登録について 海外の文化に広く深く影響を与えてきた京都で育まれた技術の粹を世界に対し知らしめるべきである。



**二重(二元)行政の典型「商工行政」は、
府市の司令塔を一本化した
成長戦略会議で取り組むべき!**

地方行政には、法律で定められた仕事と、地方が自由に取組む仕事がある。二重行政は、後者でより多く起こる。府と市が、別々の指揮官となるから二元行政と言った方が適切だろう。その典型は、商工行政である。府と市に司令塔と予算と知事が分散すると、役所が肥大化し投資の経費も小さくなり、極めて非効率的である。したがって、京都市長選挙前後に、知事も市長も府市協議の証として強調していた「府市成長戦略本部」を一つの自治体組織(広域連合)として司令塔を一本化し、組織をスリム化してより多くの投資資源を作るべきだ。

その他、宗教者の一層の活躍の場を用意すること、京都マラソンの交通規制対策の徹底、森林・林業の活性化について。

**東日本大震災から1年…
共に支え合いながら次世代に
つなげていきたい大切なこと**



- 「第26回国民文化祭・京都2011」の成果を次世代につなぎ、今後に生かしていく取組について
- 子どもたちの「社会つながり共生できる力」を育む取組について
- 京都府産の農水産物を府内で積極的に消費していく府産府消を目指し、直売支援、学校や各所での利用促進、食育・農業体験等の推進が必要
- 東日本大震災後、京都へ避難している皆様の多様なニーズにあわせた支援や、共につなげていくネットワークの輪を広げる協働の取組を

わたなべ邦子
(伏見区)

**知事は、京都府の将来のために、
府民にも分かりやすい
明確なビジョンを示すべき**



- 閉塞感のある社会で、行政の組織も産業支援もこれまでの前提条件を当たり前とせず、京都から創造的破壊を
- 国に頼らず地方から創造性と持続可能性のあるビジョンを示し、府民自らが積極的に推進できる政策を打ち出すべし
- 独自性をもって、京都の将来について、明確で簡潔なビジョンやメッセージとして発信していくことが国をも動かす
- 地域の安心・安全の要となる南署察署の建替整備の進捗状況は

**特区を活かした学研都市の発展と、
企業誘致による雇用の再生に取組む。**



- 関西イノベーション国際戦略総合特区の指定を受けて、学研都市での新エネルギー実証実験等の進展を訴えました。日本生命から譲渡される予定の京田辺市内60haの土地については知事が、企業誘致や首都バックアップの広域拠点など関西全体の発展に資するよう検討を進めるとの答弁をいたしました。また、府南部の優良な土地の企業誘致に府も全力を擧げるよう希望。JR奈良線第2期複線化については、平成25年度中の着工を目指すとの答弁を引き出すと共に、全線複線化への取り組みの継続を訴えました。

**野生鳥獣被害対策のさらなる展開を
脳幹トレーニングや武道教育の
安全確保を**



- 野生鳥獣被害対策について シカ・イノシシの捕獲数は22年度に過去最多となっているが、被害額は概ね1億円で推移している現状をどのように打開するのか。また、目標捕獲数の具体的な値を設定し、さらなる被害減少を!
- 脳幹トレーニングについて 脳幹を鍛えることにより豊かで強い精神を育むことができると言われることから、脳幹トレーニングは教育に必要と考える。
- 武道教育の必修化について 指導者の育成には、地域の教室等との連携が有効である。また、授業による事故も多発することから安全確保の徹底。

**平成24年度
京都府当初予算について**



- 府税収入が、法人2税率の大幅な落ち込み等により、5年連続減少する中、一般会計総額8,945億円、対前年度比10.0%、8%と過去最大の予算規模を確保。国の公共事業予算が削減される中、単独事業についても、前年度を大きく上回る額を計上。知事の積極姿勢を評価。
- 公共事業予算について 京都縦貫自動車道の整備は?府立学校の耐震工事、北山文化環境ゾーンの整備、専用球技場の建設など。平成25年度以降も公共投資が必要では?
- 京都・新スポーツビジョンの推進について 趣旨とは? 介護保険返戻地域活性化事業について 趣旨は? 商品券交付とは? ひたくり対策について 今後の取組は? 府道上道羽城線の整備は?

奥田敏晴
(城陽市)

**がん対策(緩和ケア)の充実を!
地域主導型公共事業の発展を!
乙訓地区に再度振興局を!**



- がん対策について 高齢化でがん患者の増加が予想される中、緩和ケア病棟・緩和ケア体制の更なる整備を進めるべきである。
- 広域振興局について 乙訓地域の府民サービス向上のため、広域振興局を再編し乙訓地域に振興局を設置するべきである。
- 地域主導型公共事業について 地元経済振興のために単独事業費を増やし、府民公募型安心・安全事業や地域主導型公共事業をより発展させるべきである。
- 府道西京高槻線(物集女街道)の整備について 府の1次緊急輸送道路である物集女街道の整備を早急に行うべきである。



**財政状況が厳しい中、
効果的な経済施策、農業施策について**

- 財政再建に向けた経済施策と電力問題 即効性のある税源涵養策が必要。また、経済にとって電力問題は重要である。関電に対して、安全、安心だけでなく、安価で安定した電力供給を強く求めるべき。
- 農業施策について 農業の産業としての強化には、企業の参入が必要。参入から収穫までの間の支援制度が必要。また、農業の魅力アップと同時に、環境・自給率向上を目指すべく、循環型農業を推進すべき。
- まちの仕事を派遣し、地域と一緒にチームで地域課題解決にあたる手法は、地方分権に相応しい期別的な制度である。男山団地の再生にこの手法を活用し、京都式の再生手法を確立して欲しい。

皆様の声を府政に届けるため、27名全力で頑張っています!! 私たちに、ご意見・ご要望をお聞かせください。



〒602-8570 京都市上京区下立充通新町西入ル芭内町 京都府議会棟内
<http://www.jimin-kyotofukai.com> Eメール office@jimin-kyotofukai.com FAX 075-414-5563